

5. 消防施設等の配置について

28年度に入り、これまで候補地としていた場所（図書館用地として市が先行取得した土地）に埋設している農業用水管の老朽化が進み、施設が建てられなくなったこと、また、若草幼稚園が中里地区内での移転検討を開始したことから、消防施設等の移転候補地を若草幼稚園の西側としました。

そのため、移転候補地に消防施設等が整備できるかを調査し、施設の配置案を検討しました。

◆消防庁舎及び訓練施設について

【配置検討における基本条件】

- ①80m×15mの操法訓練スペースの確保
- ②救助大会種目実施可能スペースの確保
- ③火災対応訓練実施可能スペースの確保
- ④出動動線に支障をきたすことのない場所への訓練施設の配置
- ⑤緊急車両出入口に対して、直線的な出動動線を確保できる場所への庁舎の配置
- ⑥南側都市計画道路に面した緊急車両出入口の配置

上記の基本条件を踏まえ、「図6-1～8 消防署湖北分署等配置案（A案～H案）」（P27～34）の8案を候補として検討を重ねることとしました。

3案の検討結果については、「表5 東消防署湖北分署等配置（案）比較表」（P35）にとりまとめました。

さらに、これまで開催した住民説明会等における市民からの意見を踏まえ、次の観点から検討しました。

【検討事項1】市民からの意見を踏まえた検討

①付け替え道路の設置

…既存道路上に消防庁舎等を建設するため、周辺に付け替え道路の設置を検討。

⇒消防施設等の整備にあわせて、付け替え道路を設置する。

②住宅地と消防庁舎間への緩衝帯の設置

…道路を挟んで住宅が立地しているため、緑地や防音壁などを検討。

⇒道路や交差点の見通しが悪くなるため、防音壁は設置せず、近隣住宅側に緑地の緩衝帯を設置する。また、消防庁舎をできる限り住宅地から離れた配置とする。

③通学路（歩行者通路）の確保

…湖北小学校の通学や幼稚園の送迎に利用しているため、消防庁舎等の外周に歩行者が通れるスペースの確保を検討。

⇒消防隊員等の訓練スペースを確保し、歩行者も通れるようにする。

④図書館の整備

…中里地区に図書館を整備しないため、本が読めるような環境整備を検討。

⇒消防施設内のスペースを活用し、移動図書館のステーションや小学生等が消防学習をするための場を設置する。

次に、災害活動拠点として、災害時に対応するための備品等を保管する倉庫の設置を検討しました。

【検討事項2】災害時に対応するための備品等を保管する倉庫の整備検討

①第13分団器具置場

…老朽化が進んでいること、住宅地内にあり活動スペースが狭いこと、また、湖北から中里地区にある消防団器具置場が線路の北側に集中しており、消防力が偏っているため、設置場所を検討。

⇒市内全体の消防団の活動範囲を示した「図7-1 消防団位置図」(P36)及び「図7-2 湖北地区分団配置図」(P37)において、消防団器具置場の均等配置と湖北台地区への出動時間短縮の観点から検討した結果、13分団の器具置場は、線路の南側に位置することが適正配置と考えられるため、中里地区に設置する。

②水防倉庫

…我孫子市は、利根川・手賀沼・手賀川に挟まれ、水害が予想される地域である。そのため、水害に対応できる場所への水防倉庫の設置を検討。

⇒市内を囲む河川等での水害に対応するため、高台であり、かつ、市の中心付近へ配置することが適正配置と考えられるため、中里地区に設置する。

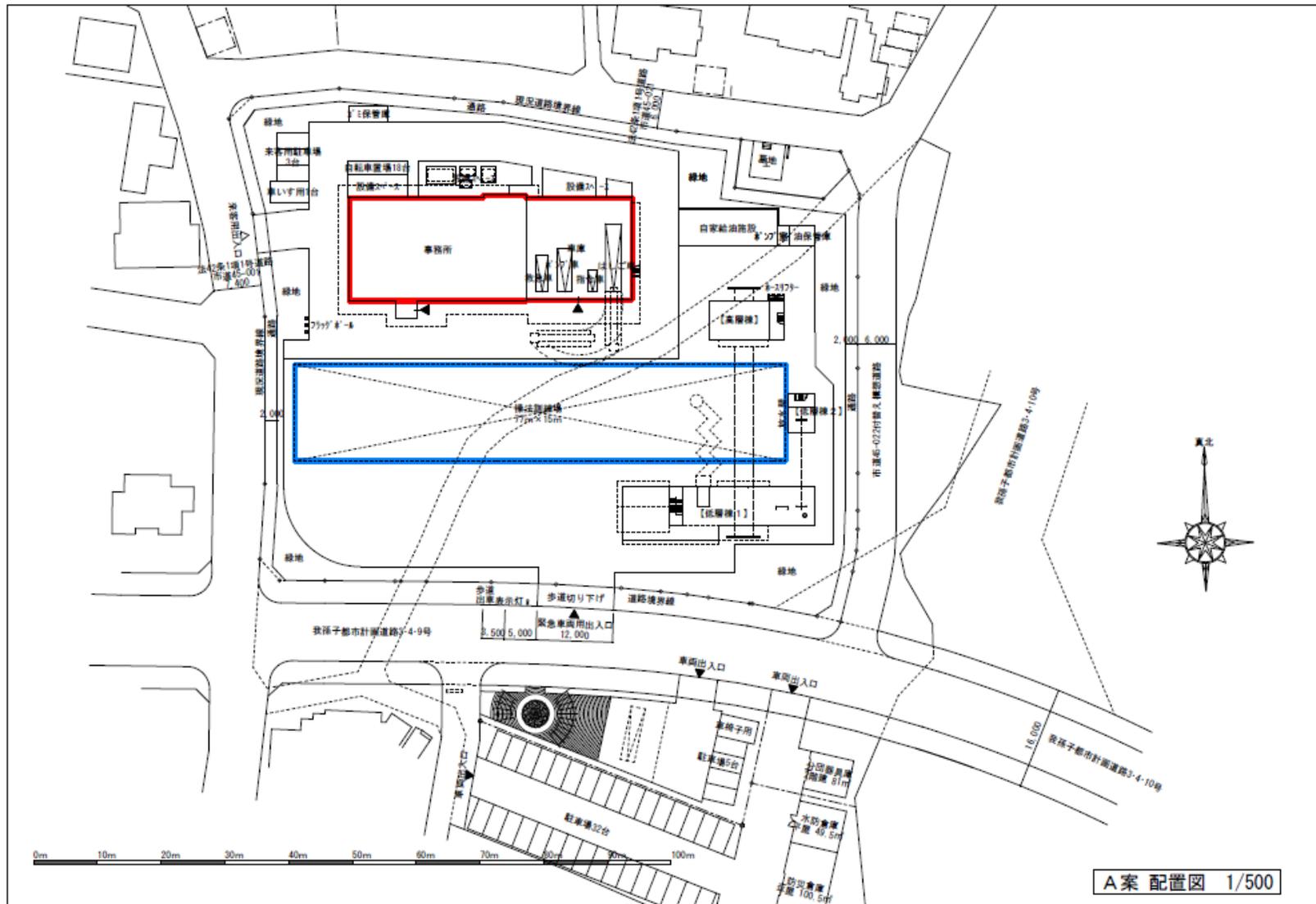
③基幹備蓄倉庫

…天王台地区、湖北・湖北台地区に対応する防災備蓄倉庫の設置を検討。

⇒大規模災害時、市民が一時的に避難できる場所として活用できるスペースを有し、消防施設との隣接により、保安の向上や初動体制の迅速化が図られるため、中里地区に設置する。

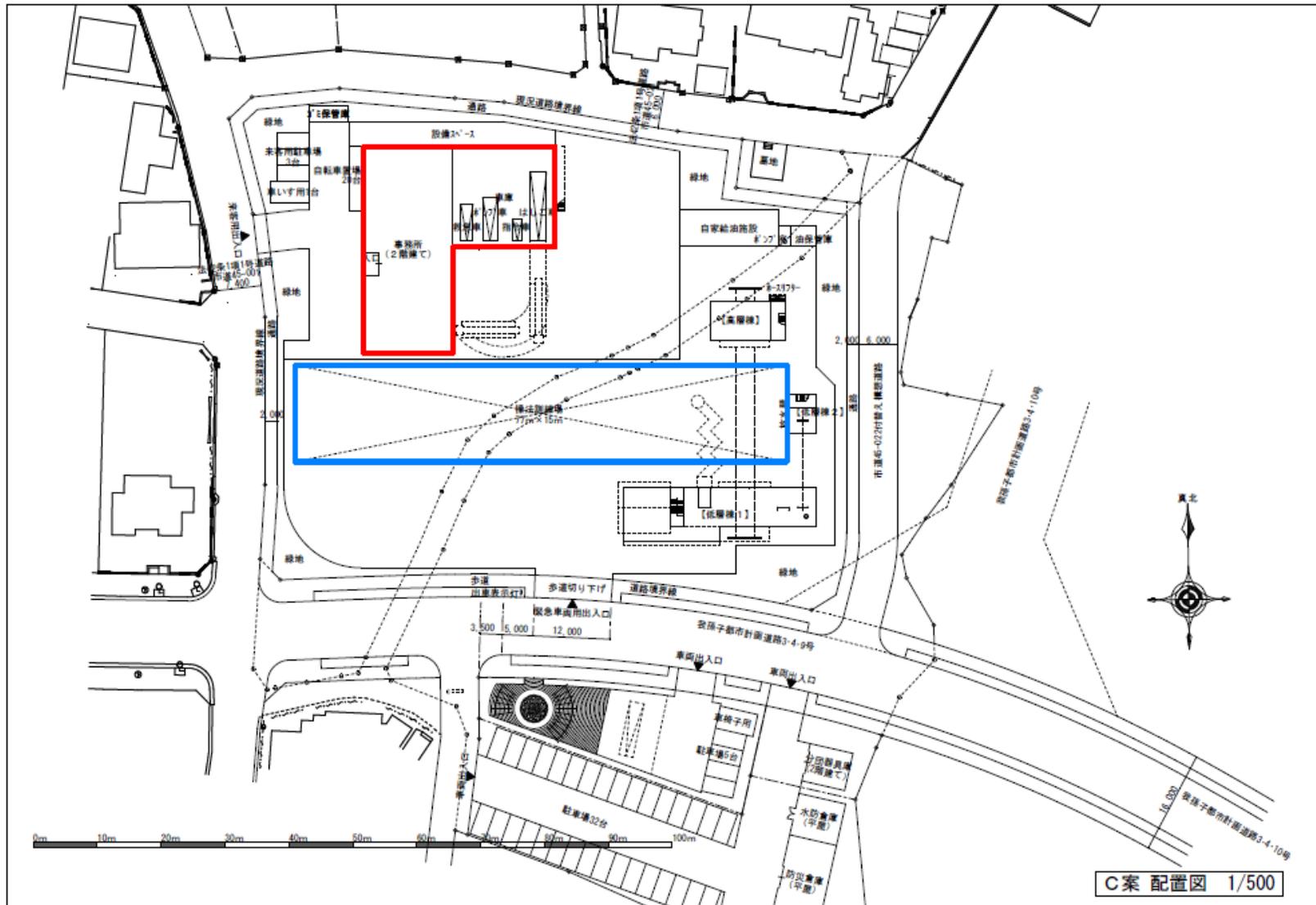
消防施設等の配置基本条件に基づき、市民の意見を考慮した配置図8案を検証した結果、配置図A案を採用することに決定しました。

図6-1 東消防署湖北分署等 配置図 (A案)



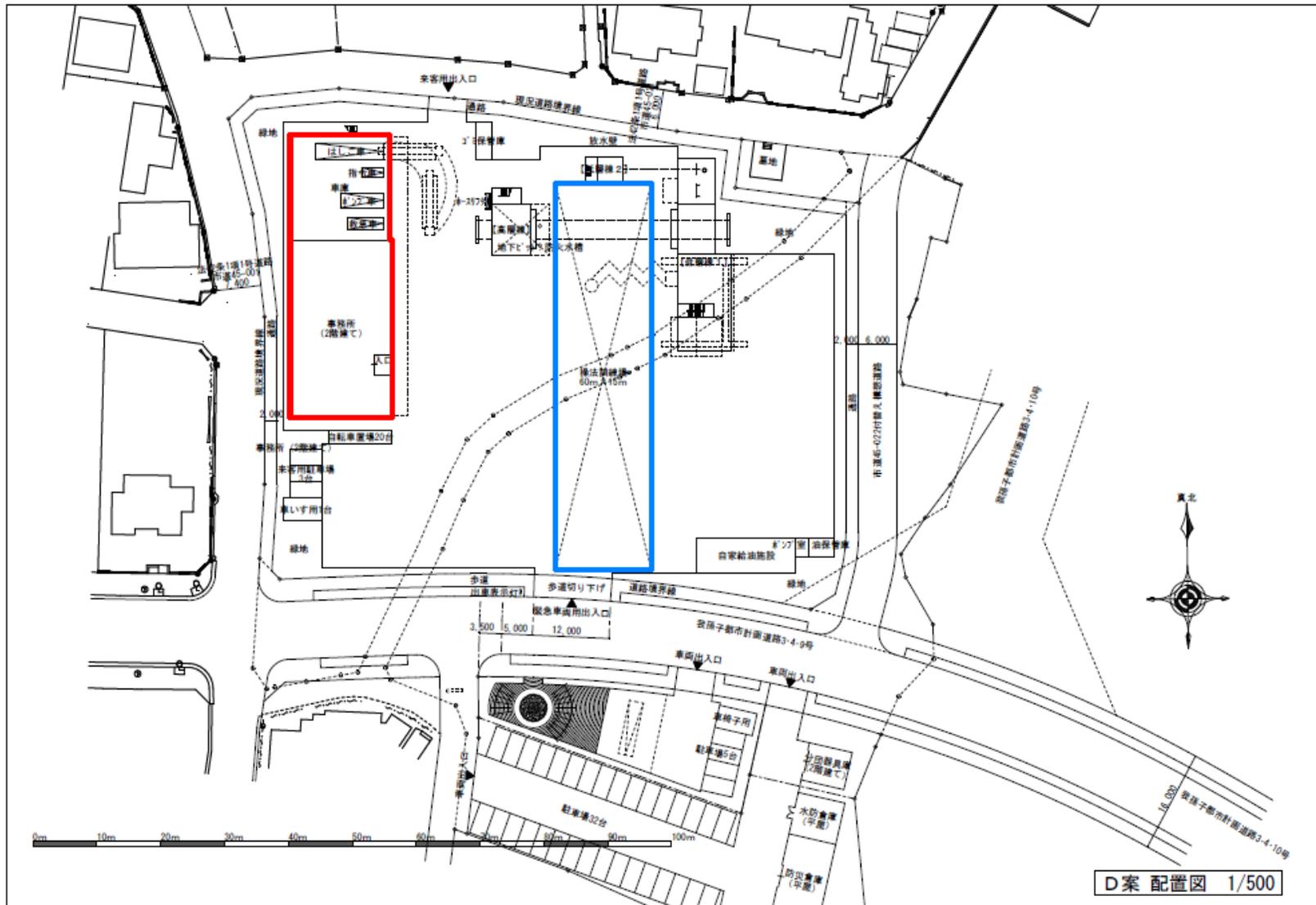
※庁舎と訓練スペースのバランスがとれ、出動をスムーズに行える。近隣への影響も少ない。

図6-3 東消防署湖北分署等 配置図 (C案)



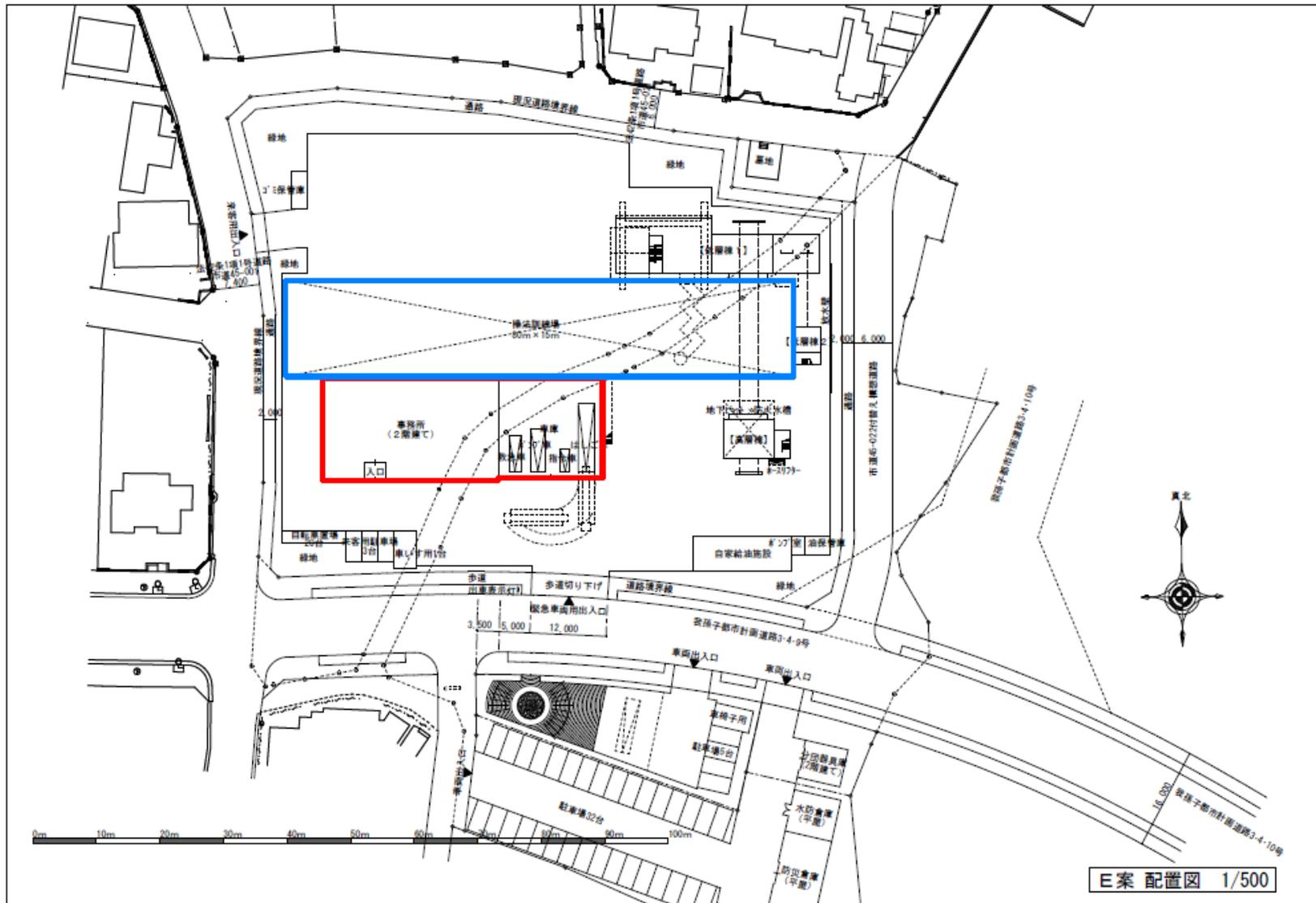
※庁舎の周囲に通路が設置できず、緊急車両の出動に難がある。また、訓練スペースがやや狭い。

図6-4 東消防署湖北分署等 配置図 (D案)



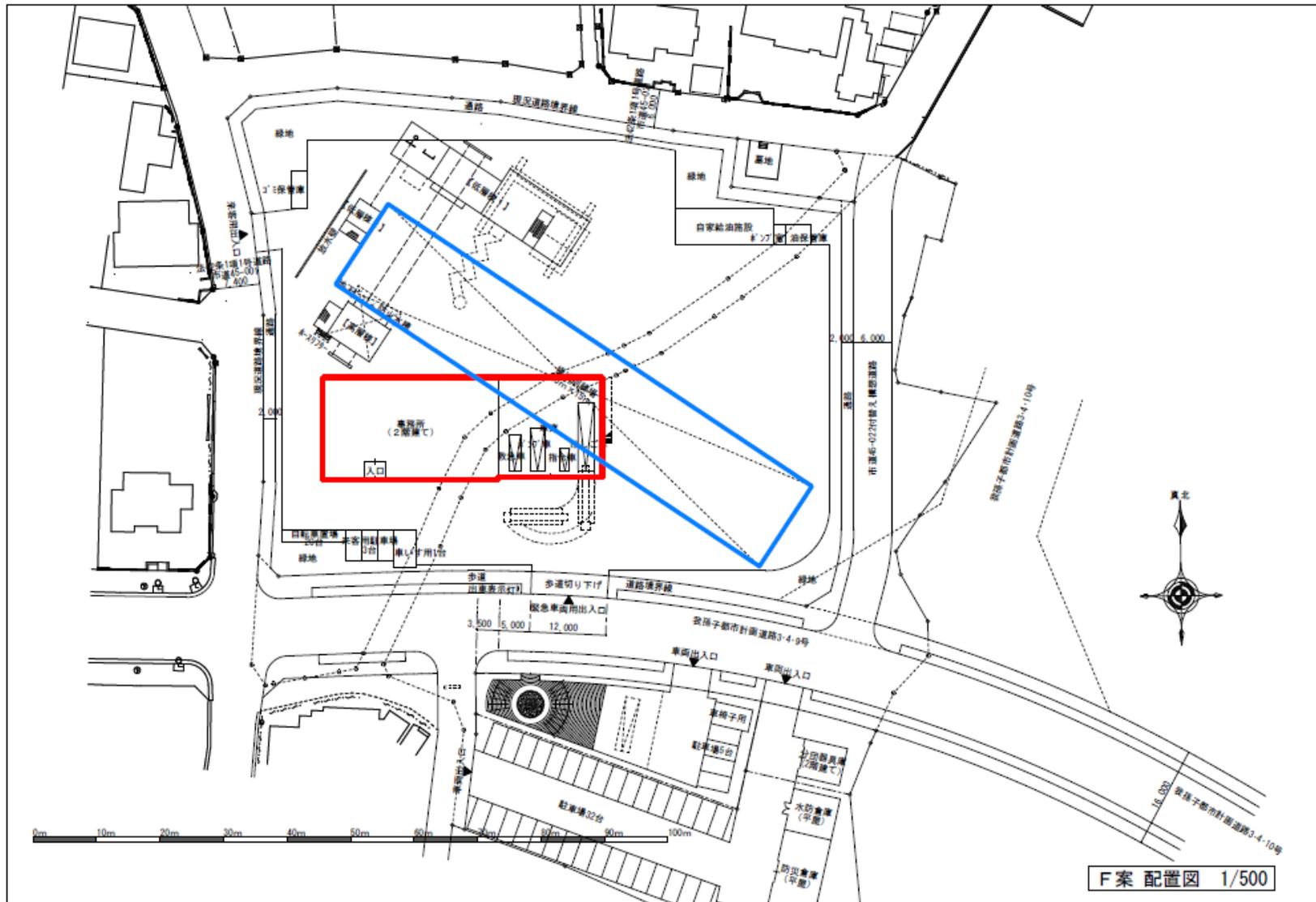
※庁舎周辺に設備スペースが確保できず、訓練スペースが確保できない。音による近隣への影響がある。

図6-5 東消防署湖北分署等 配置図 (E案)



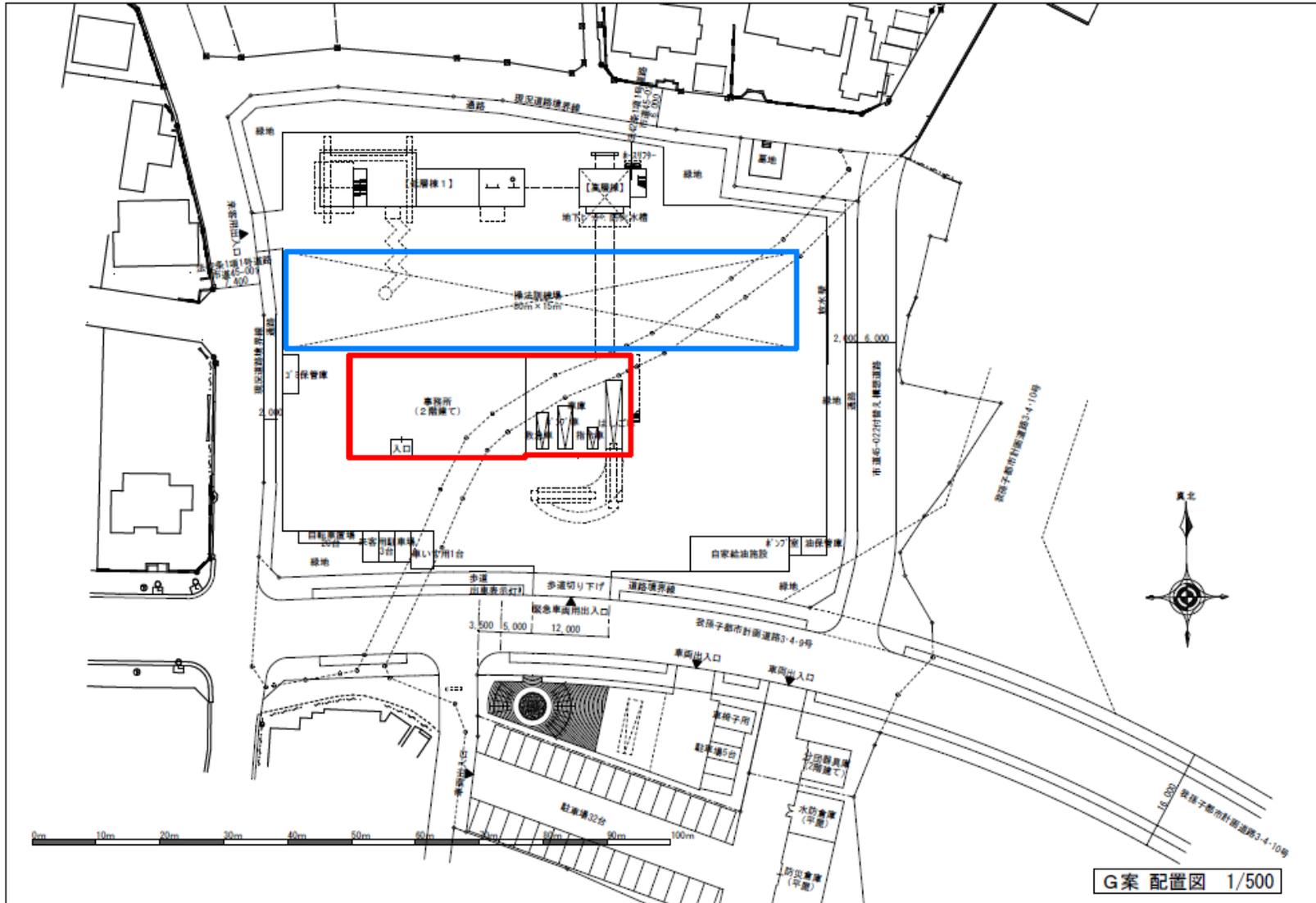
※庁舎周辺に設備スペースが確保できず、訓練スペースはやや狭い。音による近隣への影響がある。

図6-6 東消防署湖北分署等 配置図 (F案)



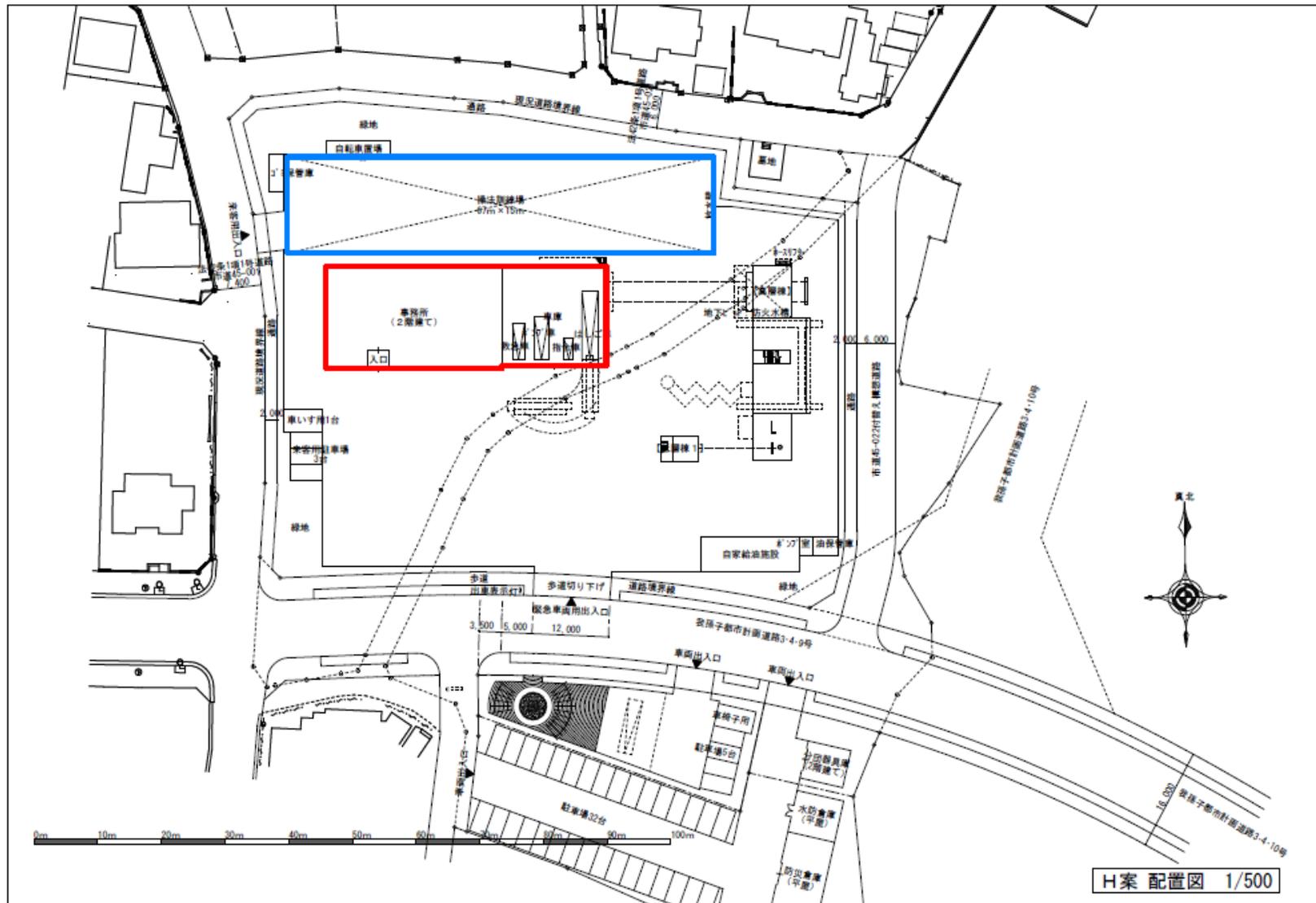
※庁舎も訓練スペースも配置ができない。

図6-7 東消防署湖北分署等 配置図 (G案)



※庁舎周辺に設備スペースが確保できず、訓練スペースが狭い。音による近隣への影響がある。

図6-8 東消防署湖北分署等 配置図 (H案)



※庁舎周辺に設備スペースが確保できず、訓練スペースが狭い。音による近隣への影響がある。

表5 東消防署湖北分署等配置（案）比較表

案 項目	A案	評価	B案	評価	C案	評価	D案	評価	E案	評価	F案	評価	G案	評価	H案	評価	
庁舎	・敷地全体が見渡せ管理しやすい ・建物北側に設備スペースを確保できる ・庁舎の周囲に通路を設け、運用上必要な動線を確保できる	○	・敷地全体が見渡せ管理しやすい ・建物北側に設備スペースを確保できる ・庁舎の周囲に通路を設け、運用上必要な動線を確保できる	○	・敷地全体が見渡せ管理しやすい ・建物北側に設備スペースを確保できる ・庁舎の周囲に通路を設けることができない	△	・敷地全体が見渡せ管理しやすい ・建物周辺に設備スペースを確保できない ・庁舎の周囲に通路を設けることができない	×	・敷地全体を見渡せず、管理しにくい ・建物周囲に設備スペースを確保できない ・庁舎の周囲に通路を設け、運用上必要な動線を確保できる	×	配置できない	・敷地全体を見渡せず、管理しにくい ・建物周囲に設備スペースを確保できない ・庁舎の周囲に通路を設け、運用上必要な動線を確保できる	×	・敷地全体を見渡せず、管理しにくい ・建物周囲に設備スペースを確保できない ・庁舎の周囲に通路を設け、運用上必要な動線を確保できる	×		
車庫	・緊急車両用出入口の正面に車庫を配置し、スムーズに出動が出来る ・車庫の正面に広い空地があり、消防自動車の整備、点検がおこなえる	○	・緊急車両用出入口の正面に車庫を配置し、スムーズに出動が出来る ・車庫の正面に広い空地があり、消防自動車の整備、点検がおこなえる	○	・緊急車両の動線に建物に迫り出動に難がある ・車庫の正面に広い空地があり、消防自動車の整備、点検がおこなえる	×	・緊急車両の動線に訓練棟が迫り出動に難がある ・車庫の正面に空地が無く、消防自動車の整備、点検には移動が必要である	×	・緊急車両用出入口の正面に車庫を配置し、スムーズに出動が出来る ・車庫の正面に空地が無く、消防自動車の整備、点検には移動が必要である	△		・緊急車両用出入口の正面に車庫を配置し、スムーズに出動が出来る ・車庫の正面に空地が無く、消防自動車の整備、点検には移動が必要である	△	・緊急車両用出入口の正面に車庫を配置し、スムーズに出動が出来る ・車庫の正面に広い空地があり、消防自動車の整備、点検がおこなえる	○		
訓練棟	・訓練に必要な施設と周囲の空地が確保できる	○	・訓練に必要な施設と周囲の空地が確保できる	○	・訓練に必要な施設と周囲の空地が確保できる	○	・訓練に必要な施設と周囲の空地が確保できる	○	・訓練に必要な施設と周囲の空地が確保できる	○		・訓練に必要な施設と周囲の空地が確保できる	○	・訓練に必要な施設と周囲の空地が確保できる	○	・訓練に必要な施設と周囲の空地が確保できる	○
訓練場	・80mの操法訓練場のが確保できる ・まとまった訓練スペースが確保できる	○	・80mの操法訓練場のが確保できる ・訓練スペースはやや狭い	△	・80mの操法訓練場のが確保できる ・訓練スペースはやや狭い	△	・60mの操法訓練場のが確保できる ・訓練スペースはやや狭い	×	・80mの操法訓練場のが確保できる ・訓練スペースはやや狭い	△		・80mの操法訓練場のが確保できる ・訓練スペースは狭い	×	・80mの操法訓練場のが確保できる ・訓練スペースはやや狭い	×		
近隣への影響	・緊急車両の動線が宅地から離れており、緊急出動時の近隣への音の影響が少ない ・訓練棟の宅地からの距離が離れており、訓練の音による近隣への影響が少ない	○	・緊急車両の動線が宅地から離れており、緊急出動時の近隣への音の影響が少ない ・訓練棟の宅地からの距離が離れており、訓練の音による近隣への影響が少ない	○	・緊急車両の動線が宅地から離れており、緊急出動時の近隣への音の影響が少ない ・訓練棟の宅地からの距離が離れており、訓練の音による近隣への影響が少ない	○	・緊急車両の動線が宅地から離れており、緊急出動時の近隣への音の影響が少ない ・訓練棟の宅地からの距離が近く、訓練の音による近隣への影響が大きい	×	・緊急車両の動線が宅地から離れており、緊急出動時の近隣への音の影響が少ない ・訓練棟の宅地からの距離が近く、訓練の音による近隣への影響が大きい	×		・緊急車両の動線が宅地から離れており、緊急出動時の近隣への音の影響が少ない ・訓練棟の宅地からの距離が近く、訓練の音による近隣への影響が大きい	×	・緊急車両の動線が宅地から離れており、緊急出動時の近隣への音の影響が少ない ・訓練棟の宅地からの距離が近く、訓練の音による近隣への影響が大きい	×	・緊急車両の動線が宅地から離れており、緊急出動時の近隣への音の影響が少ない ・訓練棟の宅地からの距離が近く、訓練の音による近隣への影響が大きい	×
総合評価	○		△		×		×		×			×		×		×	

図 7-1 消防団位置図



凡 例

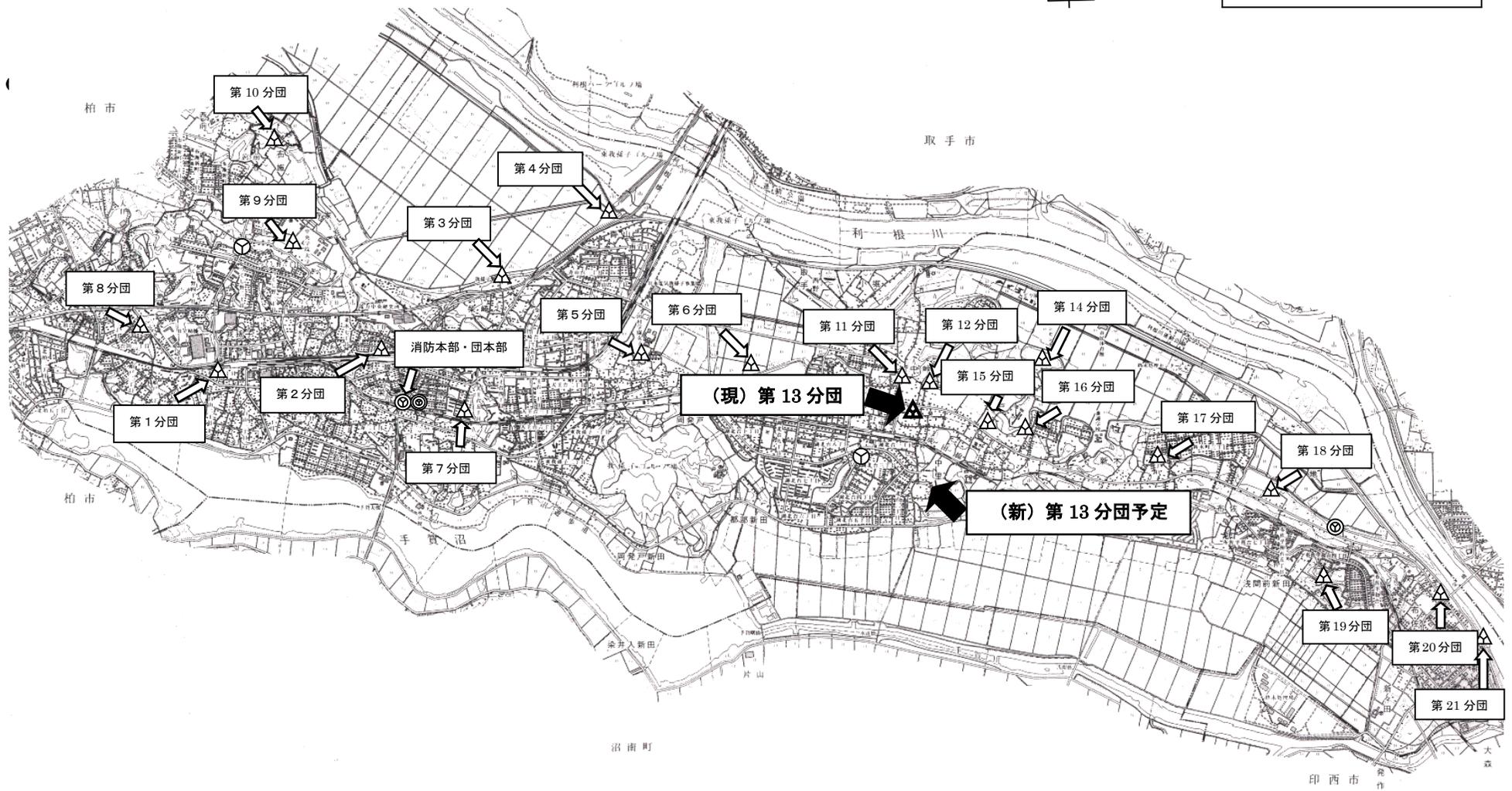


図7-2 湖北地区分団 配置図



<————> について>

湖北台地区を管轄する、第6分団（現存地）及び第13分団（予定地）の湖北台地区出動導線を示しています。第13分団を移転することにより、東西から成田線踏切の影響を受けることがなく出動することが可能となります。また、第13分団移転では、都市計画道路3・4・10号を経由し、東側の日秀新田及び南新木等への出動についても、時間短縮が可能となります。

<-----> について>

成田線北側の中里地区への出動導線を示しています。第11・12分団が隣接及び湖北地区公民館敷地内には第15分団があることにより、中里通り東西及び国道からの出動が可能となっています。